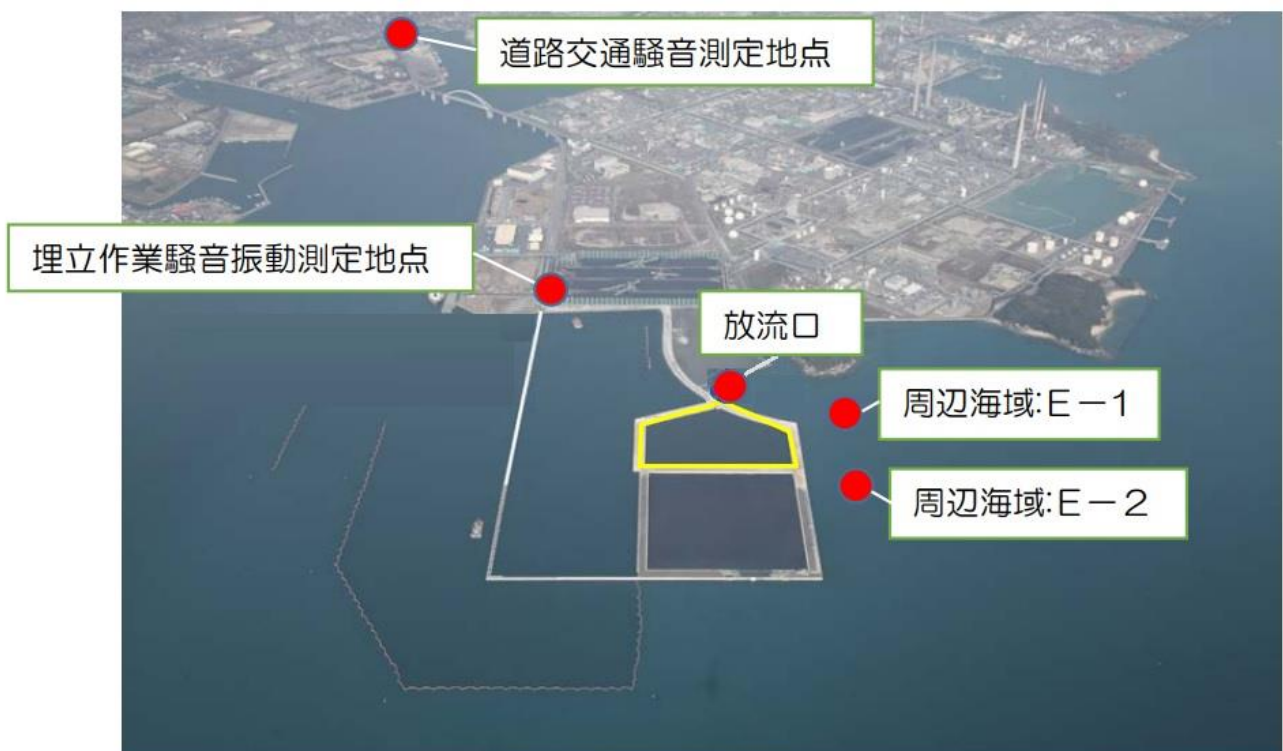


徳山下松港新南陽広域最終処分場 環境監視概要

徳山下松港新南陽広域最終処分場は、2014年4月1日から産業廃棄物及び一般廃棄物の受入を開始しました。

環境監視は、処分場の管理運営に伴う環境影響を把握するため、実施しています。

○ 監視地点



○ 廃棄物の飛散防止

埋立作業現場から廃棄物が飛散し、埋立地周辺及び隣接地を汚染しないよう、常時監視（目視観察）しています。

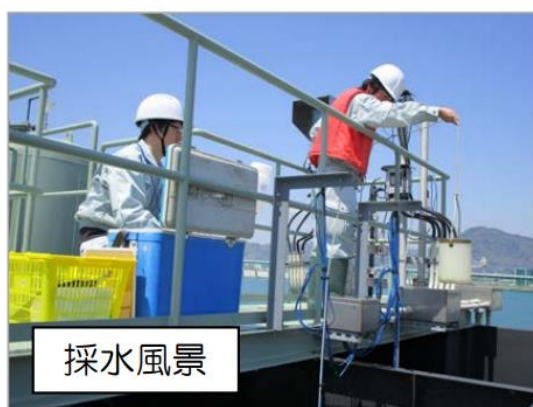
○ 放流水の水質監視

保有水は、排水処理施設で適正に処理をして、周辺海域に放流しています。

放流水は定期的に水質分析を実施し、排水基準を満たす事を確認しています。

○ 周辺海域の水質監視

周辺海域で定期的な水質モニタリングを実施しています。

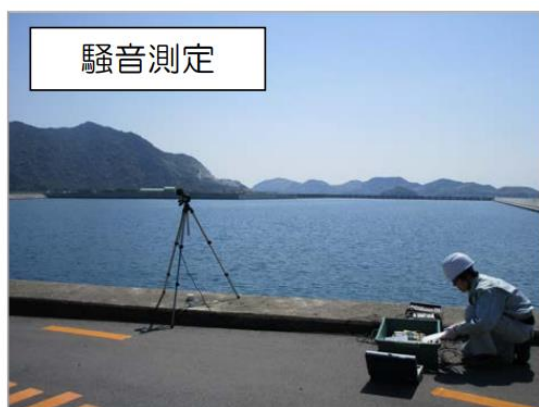


○ 周辺海域の底質監視

周辺海域で定期的なモニタリングを実施しています。

○ 騒音・振動の監視

騒音・振動を定期的に測定し、監視しています。



○ 悪臭の監視

特定悪臭物質及び臭気指数の測定を実施しています。